

2019年7月3日

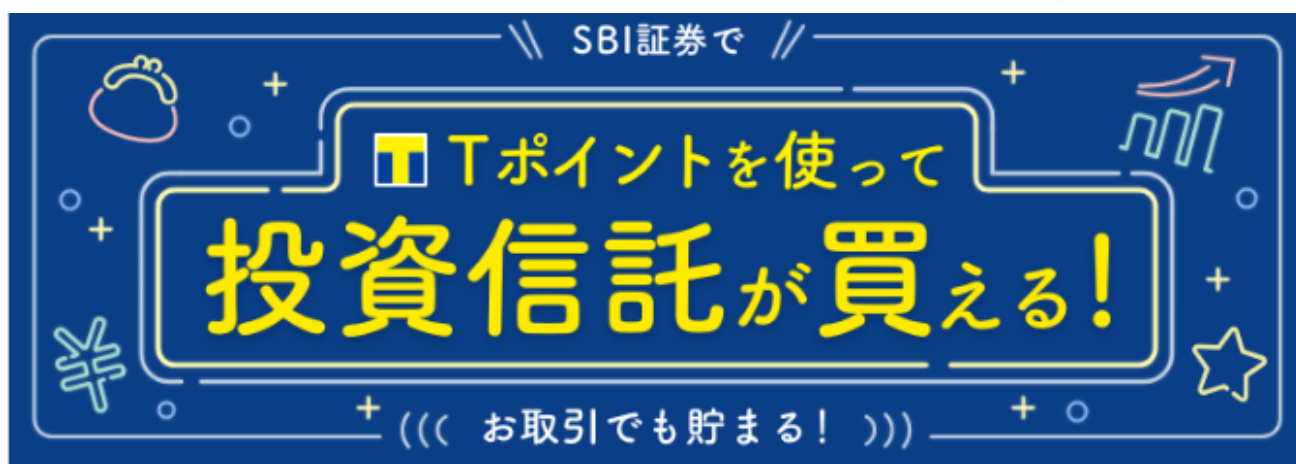
各位

株式会社 SBI 証券
株式会社 T ポイント・ジャパン

新ポイントサービス開始のお知らせ

- ①投資信託の買付に T ポイントが使える「T ポイント投資」
- ②国内株式現物取引等で T ポイントが貯まる

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「SBI 証券」と)、株式会社 T ポイント・ジャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:北村和彦、以下「T ポイント・ジャパン」)は業務提携契約を締結し、SBI 証券において 2019 年 7 月 20 日(土)[予定]より、6,946 万人^{※1} が利用する日本最大級^{※2} の共通ポイントサービス「T ポイント」が貯まり、使える「T ポイントプログラム」を導入することとなりましたのでお知らせいたします。これにより SBI 証券のお客さまは、①投資信託の買付代金に T ポイントが使える「T ポイント投資」や、②国内株式現物の取引等に応じて T ポイントを貯めることが可能となります。また、本ポイントサービス開始を記念し、T ポイントをプレゼントするキャンペーンを実施いたします。



SBI 証券は、これまで投資信託の最低買付金額の 100 円への引き下げや積立サービスの充実など、より資産形成を始めやすい環境作りに取り組んでまいりました。その結果、投資初心者から経験者の方まで幅広い個人投資家の皆さまから多くのご支持をいただき、口座数だけでなく、預り資産残高、個人株式委託売買代金においても、ネット証券 No.1^{※3} の地位を築くに至っております。

本ポイントサービスの開始により、初心者のお客さまに資産形成のきっかけを提供するだけでなく、既に投資を行っているお客さまにも T ポイントを有効活用していただけるようになります。

SBI 証券は、今後も「顧客中心主義」の経営理念のもと、「業界屈指の格安手数料で業界最高水準のサービス」を提供するべく、魅力ある商品・サービスの拡充を行い、個人投資家の皆さまの資産形成を支援してまいります。

T ポイント・ジャパンは、今後も多くの皆さまにとって親しみのあるポイントとして、T ポイントが「人のため・人と人や社会をつなぐポイント」となることを目指してまいります。

※1 直近 1 年間に T カードを利用いただいているアクティブな会員、かつ T カードを複数枚お持ちの方は 1 人として重複を除いたユニークな会員。(2019 年 5 月末時点、T ポイント・ジャパン調べ)

※2 主要な共通ポイントサービスの提携先店舗数を基準とします。(2019 年 5 月末時点、T ポイント・ジャパン調べ)

※3 比較対象範囲は、主要ネット証券 5 社との比較となります。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位 5 社の SBI 証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券(五十音順)を指します。(2019 年 3 月末時点、SBI 証券調べ)

<T ポイントについて>

T ポイントは、日本人の 2 人に 1 人を超える 6,946 万人が利用する共通ポイントサービスです。サービス開始から 15 周年を迎え、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア、飲食店、衣料店、家電量販店、携帯電話、ネットショッピング、電気・ガスなど全国 105 万を超える店舗で、生活に密着したあらゆるライフシーンでご利用いただけます。

<新ポイントサービスの概要>

■T ポイント投資(T ポイントが使える)

概要	投資信託の買付代金に T ポイントが利用可能 (買付代金の全額または一部)
対象サービス	金額指定の買付 ※積立買付、口数買付、ジュニア NISA 口座における買付は対象外
ポイント利用単位	1 ポイント 1 円相当 ・利用上限:なし ・利用下限:最低 1 ポイントから利用可能
対象ポイント	T ポイント、期間固定 T ポイント ※期間固定 T ポイントは、SBI 証券でのみ利用が可能なポイント

■Tポイントが貯まる

対象となる取引やサービスの利用により、Tポイントが貯まります。これまでは、取引実績等に応じてSBIポイントが貯まりましたが、2019年7月20日(土)[予定]以降、新ポイントサービスの利用規約に同意いただいたお客さまにはTポイントを付与いたします。なお、移行期間中(2019年7月20日～2020年1月31日)は、規約に同意いただいた方のみTポイント(または期間固定Tポイント)を付与し、それ以外の方にはSBIポイントを付与しません。貯まっているSBIポイントは、引き続きご利用いただけます。

国内株式現物取引 (国内株式手数料マイルージ)	・Tポイント ・スタンダードプラン及びPTS取引の月間合計手数料の1.1%相当のポイント
投資信託取引 (投信マイルージ)	・Tポイント ・対象投資信託の月間平均保有額が、 1,000万円未満のお客さまに年率0.1%相当のポイント 1,000万円以上のお客さまに年率0.2%相当のポイント ※一部のファンドは0.1%未満の付与率となります。
金・プラチナ取引 (金・プラチナ・銀マイルージ)	・Tポイント ・スポット取引及び積立買付の月間合計手数料の1.0%相当のポイント
新規口座開設	・期間固定Tポイント ・一律100ポイント
国内株式入庫	・Tポイント ・1回の移管入庫につき100ポイント
各種キャンペーン	・Tポイント、期間固定Tポイント ・キャンペーンにより変動

※金融商品仲介業者経由で口座開設されたお客さまは、一部対象外となる場合があります。

※各種Tポイントを貯めるには、新ポイントサービスの利用規約に同意いただく必要があります。

<キャンペーンの概要>

本ポイントサービスの開始を記念して、3つのTポイントプレゼントキャンペーンの実施を予定しております。実施するそれぞれのキャンペーン概要につきましては、下記のとおりとなります。詳細につきましては、SBI証券WEBサイトをご確認ください。(https://www.sbisecc.co.jp)

- ① 総額2,000万円相当！20名のお客さまにTポイント100万ポイントプレゼント！
- ② 口座開設で、20万ポイントの期間固定Tポイントを100名のお客さままで山分け！
- ③ 「Tカード番号登録」で、期間固定Tポイント100ポイントプレゼント！（※先着60,000名さま）

<ご参考>Tポイント投資について

 <h1>Tポイント投資</h1>		
ブランド	 SBI証券	 ネオモバ
対象商品	投資信託	国内株式
特徴	<p>業界最多水準[※]の 投資信託ラインナップ[°]</p> <p>買付手数料無料の ノーロードファンドが充実</p>	<p>月額200円（税抜）で 取引放題[※]</p> <p>毎月期間固定Tポイント 200pt付与</p> <p>約3,600銘柄が 1株から買える！</p>

※比較対象範囲は、主要ネット証券5社との比較となります。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位5社のSBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券（五十音順）を指します。
(2019年7月1日現在、SBI証券調べ)

※1カ月約定代金合計額が50万円以下の場合。ネオモバは、株式会社SBIネオモバイル証券のサービスです。

(2019年7月1日現在、SBI証券調べ。)

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
 登録番号 関東財務局長(金商)第44号
 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。